

器具器械(02)医療用照明器  
一般医療機器 耳照明器(41238000)  
**リースター リ・スコープ 耳 鏡**

**【警告】**

- ・定められた規格の充電電池(乾電池)を使用してください。
- ・本製品の使用直後の電球交換は、電球とその周辺部が高温になっている場合がありますので、十分注意してください。
- ・医師または訓練を受けた方以外のご使用は避けてください。

**【禁忌・禁止】**

- ・本製品の分解、改造、修理をおこなわないでください。
- ・本製品の滅菌しないでください。
- ・本製品と他社アクセサリの併用しないでください。

**【形状・構造及び原理等】**

**1. 構成**

本製品は以下の構成からなる。  
プラグイン電源ハンドル  
プラグイン電源ハンドル(センサーマチック式)  
リ・スコープ耳鏡ヘッド

**2. 寸法及び質量**

リ・スコープ耳鏡  
寸法: L=約195mm×約58mm  
重量: 355g (本体、ハンドルの重量です。)

**3. アクセサリー**

耳鏡用予備電球  
充電電池  
スペキュラ(2.0mm～5.0mm)

**4. 動作原理**

耳鏡ヘッド内部にある電球からでた光は、光ファイバーを介して集光し照明する。

**【使用目的又は効果】**

鼓膜、外耳道の観察、検査、治療を行うための機器。

**【品目仕様等】**

電球定格 2.5V～3.5V 720mA

**【使用方法等】**

操作方法:

1. ハンドル上部のスイッチを時計回りに回転させます。  
(センサーマチック式はハンドルの上部・下部を同時に握ると点灯します)
2. 耳鏡ヘッドから光が出ます。
3. 被験者の外耳道の大きさに合わせて、適切なスペキュラを耳鏡に接続してください。

**【保守・点検に係る事項】**

**・電球交換**

本製品の使用直後の電球交換は、電球とその周辺部が高温になっている場合がありますので、十分冷却してから電球を交換するか、布などで電球を掴んで取り出してください。なお、電球交換時、電球の球面を直に素手で触らないようにしてください。

**－電球の交換の手順－**

1. 耳鏡ヘッドを回転させれば、ハンドルと分離できます。
2. 耳鏡ヘッド側に電球が見えますので、電球を引き出せば取り外せます。
3. 新しい電球を挿入してください。

**－充電電池交換の手順－**

1. ハンドル底部のキャップを反時計回りに回転させればキャップが外れます。
2. ハンドル内に充電電池が見えますので、取り出してください。
3. 新しい充電電池を挿入してください。

**－クリーニング－**

お湯やアルコールを湿らせた布による清拭クリーニングが可能です。  
本製品は防水性ではありませんので、液体への浸漬は行わないでください。  
またオートクレーブ、EOGガス等、滅菌も行わないでください。

**【使用上の注意】**

滅菌は行わないでください。  
液体中にハンドル・ヘッドを浸さないでください。

**【主要文献及び文献請求先】**

日本ライト株式会社  
〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-1-15 廣栄ビル3F  
TEL 078-231-8731 FAX 078-231-8055

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

(製造販売業者)

日本ライト株式会社  
〒651-0087 神戸市中央区御幸通4-1-15 廣栄ビル3F  
TEL 078-231-8731 FAX 078-231-8055

(製造業者)

Rudolf Riester GmbH(リースター社)  
ドイツ

取扱説明書を必ずご参照ください。